

平成29年度 事業報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

I 総括的概要

平成29年度の日本経済は、GDPや株価の上昇、有効求人倍率の伸長や失業率の改善、賃金の上昇等に見られるように、全体としてゆるやかな回復基調の動きがありましたが、中小企業に目をやれば、依然として労働力不足や事業承継の困難さが影響し、年々事業所数が大きく減少している状況があります。一方で自然に目を向けてみると、九州北部豪雨や東北と日本海側の記録的な豪雪・寒波による大きな被害など、地球環境の変動による影響でも特に冬場の野菜の高騰などで消費経済が混乱した年でもありました。

このような経済状況の中で町田商工会議所では、昨年に引き続き全職員による会員訪問を行いながら、地域に根差した事業活動を着実に進めてまいりました。

重点的に進めてきた小規模事業者支援事業として、特に小規模事業者経営改善資金（マル経融資）を積極的に推進し、95件（554,400千円）の斡旋と、431件（12,174千円）の利子助成を実施しました。また昨年度に引き続き「小規模事業者持続化補助金」（50万円上限、2／3補助）について、31件の申請により7件の採択を受けることができ、「中小企業活力向上プロジェクト」では、経営診断を52社、短期課題改善支援を23社46回、中長期課題成長アシストを8社57回、事業計画作成7社と昨年を上回る実施をするなど、小規模事業者の伴走型事業を推進しました。

新規事業として実施した小田急線沿線連携物産展事業「地元で評判のうまいものフェア」では、沿線の商工会議所・商工会と広域にわたる連携のもと、それぞれが所有する資源の魅力の活用・発信や事業者間の連携など、大きな可能性と成果を得ることができました。また、平成26年度よりスタートした「中長期ビジョン」の4年目にあたり、産業政策委員会において、過去3年間のアクションプラン15の進捗状況を、一年間を通じて細かく評価し、次の5か年に向けての検証を行いまとめることができました。

以上をはじめ、当所の事業展開については、東京都、町田市、市議会、そして役員、議員、会員の皆様の絶大なるご支援とご理解・ご協力の賜物であると深く感謝申し上げて事業概要の報告とします。

以下、平成29年度の重点事業及び一般事業項目について報告いたします。

【平成29年度重点事業】

1. 会員とのコミュニケーションの強化を図り、会員の声を生かした事業展開の推進

昨年に引き続き職員全員による会員訪問を実施し、目標件数200件を達成すると共に職員が直に会員の意見を聞き、事業案内や説明をしながら、商工会議所の事業がどれだけ現場で支持され浸透しているかなどの現状を確認しました。【14頁】

2. 会員増強の継続と新生命共済制度の導入による組織・財政基盤の強化

平成29年7月から平成30年8月までの14か月の期間を設定し、目標を500件の増加として、全部会・支部・女性会、役員、議員、職員の総力を挙げて実施してきました。増強期間を三期に分割して各組織で重点期間を設けて取り組んでおり、第一期（平成29年7月～11月）で101件の実績で20%の達成率です。【14頁】また、6月にリニューアルした会員の福利厚生として運営している生命共済制度の「加入促進キャンペーン」においては、目標の150口を大きく上回る445口（296%）の実績を上げると共に、アクサ生命保険㈱に職員が帯同して行う春と秋の「BWC帯同キャンペーン」では目標金額を共に超える実績となり、大きく当所の手数料収入の増加に貢献しました。【12頁】

3. 中小・小規模事業者及び創業者に対する伴走型支援の推進と販路拡大の強化

「中小企業活力向上プロジェクト」では、経営指導員と専門家の連携により、市内53事業所に対して延べ155回の経営支援を実施し、中小・小規模事業者の課題解決、経営力向上を図りました。また、経営発達支援計画に基づく伴走型小規模事業者支援推進事業費を活用し、販路拡大を図るための事業計画策定セミナーおよび個別相談会を開催しました。【18頁】

創業支援事業としては、66名が受講した「創業スクール」の開催、町田市・町田新産業創造センター・創業支援金融機関との連携による「町田創業プロジェクト」の推進を通じて、起業に必要な知識・情報を提供し、継続的に支援を行いました。【19頁】

4. スパイラルアップした「中長期ビジョン」による会議所活動の「見える化」を強化

平成26年に作成した「中長期ビジョン」の15のアクションプランについて、3年目にあたる平成28年度の進捗状況を、産業政策委員会において一年間をかけて検証しました。その結果の中で特に、商工会議所の根幹業務である市内中小企業の「経営支援」のための人材育成の重要性と、有効な支援をするためにも会員と職員の接触を密にしていくことの大切さを確認しました。【14項】

5. 「連携」から生まれる新たな事業展開の創造

小田急線沿線の商工会議所や商工会との連携による「小田急線沿線連携物産展事業」を初めて実施しました。それぞれが持つ資源の活用と事業者間の連携、小田急線を軸とした広域地域の商品の魅力を広く発信することができました。【21頁】また「農商工連携事業」では、市内の農業者と事業者を対象にしたアンケート調査の実施により、現場の実態と意識を把握すると共に、農業者と事業者・市役所と商工会議所・JA町田市も含めた「農商工交流会」を初めて開催することができ、新たな連携の道筋を確認しました。【21頁】

Ⅱ 組 織

1. 定款及び規約等

次のとおり規約等の改正を行った。

- ・町田商工会議所 女性会規約 第16条（経費）の会費年額 <第137回常議員会>
- ・町田商工会議所 育児休業等に関する規則
- ・町田商工会議所 介護休業等に関する規則 <第138回常議員会>
- ・町田商工会議所 組織事務規則
- ・町田商工会議所 事務決裁規則
- ・町田商工会議所 職員給与規則
- ・町田商工会議所 表彰規則 <第139回常議員会>

2. 会 員（平成30年3月31日現在）

①会員数

区 分	前年度末	新規加入者	脱退者数	3月末現在
個 人	1, 6 1 9	1 0 6	1 2 1	1, 6 0 4
法 人	2, 6 6 7	9 2	1 3 0	2, 6 2 9
団 体	4 0	3	1	4 2
合 計	4, 3 2 6	2 0 1	2 5 2	4, 2 7 5

※年度末組織率38.4%

<参考：過去年度別会員数の推移表>

区 分	平成26年3月末	平成27年3月末	平成28年3月末	平成29年3月末	平成30年3月末
個 人	1, 5 9 9	1, 6 1 9	1, 6 1 9	1, 6 1 9	1, 6 0 4
法 人	2, 5 1 4	2, 5 6 1	2, 6 4 2	2, 6 6 7	2, 6 2 9
団 体	4 0	4 0	4 0	4 0	4 2
合 計	4, 1 5 3 (減5件)	4, 2 2 0 (増67件)	4, 3 0 1 (増81件)	4, 3 2 6 (増25件)	4, 2 7 5 (減51件)

②特定商工業者数 2, 1 3 4（法人：2, 1 2 0 個人：14）

常時使用する従業員の数が20人（商業またはサービス業は5人）以下である者、もしくは資本金又は払込出資総額が300万円以上である者

③部会別（業種別）会員数

部 会 名	所 属 業 種	前年度末	3月末現在
商 業	物品・飲食品卸小売業、銀行・保険・証券業等	1, 0 5 3	1, 0 3 8
不 動 産 業	不動産取引・仲介、管理・賃貸業、専門サービス業	2 6 0	2 5 6
食 品 ・ 飲 食 業	一般飲食業等他	4 7 5	4 5 3
サ ー ビ ス 業	情報関連業、洗濯・理美容業、士業、清掃業等他	1, 3 8 8	1, 3 9 3
工 業	一般機械器具製造業、電気機器器具製造業等他	3 1 7	3 0 9
建 設 業	総合工事業、設備工事業他	8 3 3	8 2 6
合 計		4, 3 2 6	4, 2 7 5

④支部別（地域別）会員数

支部名	前年度末	3月末現在	支部名	前年度末	3月末現在
町田中央支部	837	758	鶴川支部	530	535
町田支部	893	891	忠生支部	638	619
南支部	916	877	堺支部	303	293
（地域外）	209	302	合計	4,326	4,275

2. 役員・議員（平成30年3月31日現在）

① 各役員・議員の定数及び実数

区 分	定 数	実 数
会 頭	1	1
副 会 頭	4	4
専務理事	1	1
常 議 員	35	35
監 事	3	3
理 事	3	1
合 計	47	45

区 分	定 数	実 数
1号議員	60	60
2号議員	42	42
3号議員	18	18
合 計	120	120

・ 顧 問

町 田 市 長	石 阪 丈 一
町田市議会議長	若 林 章 喜
前 会 頭	平 本 勝 哉

・ 参 与

町 田 市 副 市 長	高 橋 豊
町 田 市 副 市 長	山 田 則 人
元 副 会 頭	井 上 恵 博
元 副 会 頭	三 橋 信 介
元 副 会 頭	山 本 登
元 副 会 頭	土 方 隆 司
元 副 会 頭	多 賀 谷 哲 也
公益社団法人 町田法人会会長	三 橋 信 介
東京税理士会 町田支部支部長	眞 島 善 秀
一 般 社 団 法 人 町田市観光コンベンション協会会長	小 島 政 孝

②顧問・参与の変更

- ・ 参 与 公益社団法人町田法人会
- ・ 参 与 東京税理士会町田支部
- ・ 顧 問 町田市議会議長

木目田邦夫氏から三橋信介氏に変更
＜第137回常議員会＞
土方周明氏から眞島善秀氏に変更
＜第138回常議員会＞
吉田つとむ氏から若林章善氏に変更
＜第58回通常議員総会＞

③役員の就任

- ・ 常 議 員 (株)小田急百貨店町田店
- ・ 常 議 員 アクサ生命保険(株)多摩支社町田営業所
- ・ 常 議 員 (株)栗原
- ・ 理 事 事務局長

林幸一氏が就任
＜第57回通常議員総会＞
大谷英樹氏が就任
＜第58回通常議員総会＞
栗原信利氏が就任
＜第57回通常議員総会＞
青島充宏氏が就任
＜第139回常議員会＞

④役員・議員の職務執行者の変更

- ・ 3号議員 (株)小田急百貨店町田店
- ・ 2号議員 (株)藤本商店
- ・ 2号議員 (株)東京都民銀行玉川学園支店
- ・ 2号議員 (株)藤本商店から(株)GOODTIMESに事業所名の変更
- ・ 1号議員 大久保電機(株)
- ・ 1号議員 (株)レンブラントホテル町田
- ・ 1号議員 アクサ生命保険(株)多摩支社町田営業所
- ・ 2号議員 S M B C日興証券(株)町田支店
- ・ 2号議員 大和証券(株)町田支店

原博行氏から林幸一氏に変更
＜第137回常議員会＞
藤本典夫氏から松崎敦氏に変更
＜第57回通常議員総会＞
高橋秀樹氏から山本康貴氏に変更
＜第138回常議員会＞
大久保正氏から大久保信氏に変更
＜第139回常議員会＞
三枝秀司氏から永石篤氏に変更
原田恭子氏から大谷英樹氏に変更
木浦健氏から永井裕敏氏に変更
富田敏之氏から衣笠傑氏に変更
＜第140回常議員会＞

⑤議員の就任

- ・ 2号議員 (株)大和屋ふとん 大森 兼一氏が就任

＜第58回通常議員総会＞

⑥役員・議員の選任及び辞任

(常議員の辞任)

- ・ (株)藤本商店 藤本典夫氏が辞任

＜第137回常議員会＞

(議員の辞任)

- ・ 2号議員 (株)丸中きもの 林健治氏が辞任
- ・ 1号議員 レリッシュ(株) 木村博臣氏が辞任

＜第139回常議員会＞

＜第140回常議員会＞

3. 選挙及び選任

第11期1号議員欠員（レリッシュ㈱）に伴う補欠選挙を行った。

- ・第1回選挙委員会（平成30年3月6日）
- ・選挙人名簿の確定（平成30年3月23日）
- ・立候補者の立候補届（平成30年3月12日～3月16日）
- ・第2回選挙委員会（平成30年3月29日）

4. 事務局組織（平成30年3月31日現在）

区分	一般職員	経営指導員	記帳相談員	臨時職員	合 計
男	9	9	1	2	21
女	2	1	0	5	8
計	11	10	1	7	29

※臨時職員7名（内2名は、東京都ジョブ・カード町田サポートセンター開拓・推進員）

III 会議、組織活動

1. 表 彰

①関東経済産業局長表彰（平成29年6月）

㈱横浜銀行町田支店 支店長 若松 滋俊 氏

②関東商工会議所連合会「ベスト・アクション表彰」（平成29年6月）

町田商工会議所女性会 会長 森谷 絵美 氏

③町田商工会議所「永年勤続役員・議員表彰」

表彰区分	事業所名	職務執行者名
勤続24年以上	㈱カイセ工業	貝瀬 緑
勤続18年以上	㈱創建	深澤 勝
〃	㈱網倉工務店	網倉 幸治
〃	（合資）三幸商会	三澤 孝義
〃	㈱岡直三郎商店	岡 資治
〃	㈱東京建創	白木 克侍
〃	万葉倶楽部㈱	吉井 元弘
〃	沢商事(有)	三澤 英俊
〃	㈱三ノ輪建設	萩原 謙
〃	細野コンクリート㈱	細野 泰司
〃	ホーチキ㈱町田事業所	梅原 秀行
〃	㈱三凌商事	赤石 賢治
勤続12年以上	㈱溝上精工	溝上 澄
〃	㈱町田まちづくり公社	米増 久樹

表彰区分	事業所名	職務執行者名
勤続１２年以上	草薙一郎法律事務所	草薙 一郎
〃	石井管材(有)	石井眞理子
〃	(株)ヤードエンジニアリング	宿利原芳文
〃	(株)町田清掃社	菅原久仁夫
〃	リバストーン工商(株)	石川 好忠
〃	福川印刷(株)	福川 和典
〃	(株)志成データム	齋藤 之良
〃	(株)藤本商店	松崎 敦
〃	大和証券(株)町田支店	富田 敏之
〃	(公財)全日本不動産協会 東京都本部町田支部	田代 雅司
〃	クリエイティブカミヤ(株)	藤本 隆平
〃	大浩研熱(株)	林 大輔
〃	大宝商事(株)	大宝 雅春
〃	いちかわライスビジネス(株)	市川 稔
〃	荒江紙器(株)	荒江 秀敏
〃	S M B C日興証券(株)町田支店	木浦 健
〃	萩生田産業(株)	萩生田博文
〃	(株)イワヲ建設	鈴木 成彦
〃	神奈川東部ヤクルト販売(株)	前田 典人

④藍綬褒章（平成２９年６月）

草薙一郎弁護士事務所 草薙 一郎 氏

⑤平成２９年度東京都女性活躍推進大賞（平成３０年３月）

社会福祉法人竹清会 理事長 矢沢 きよみ 氏

２．議員総会（２回）

①第５７回通常議員総会

開催月日 平成２９年６月２９日（出席者数：５３名、委任状提出者４７名）

開催会場 ホテルラポール千寿閣４階 セレブレイトレジデンス

主な議案 平成２８年度事業報告・収支決算について（承認）

②第５８回通常議員総会

開催月日 平成３０年３月２９日（出席者数：４９名、委任状提出者５２名）

開催会場 町田商工会議所２階 会議室

主な議案 平成３０年度事業計画（案）・収支予算（案）について（承認）

3. 常議員会（4回）

①第137回常議員会

開催月日 平成29年6月9日（出席者数：23名）
開催会場 町田商工会議所2階 会議室
主な議案 平成28年度事業報告・収支決算について（承認）

②138回常議員会

開催月日 平成29年9月14日（出席者数：20名）
開催会場 町田商工会議所2階 会議室
主な議案 平成29年度第二次収支補正予算（案）について（承認）

③第139回常議員会

開催月日 平成29年12月1日（出席者数：20名）
開催会場 梅の花町田店
主な議案 町田商工会議所理事の選任について（承認）

④第140回常議員会

開催月日 平成30年3月16日（出席者数：30名）
開催会場 町田市民ホール1階 第3会議室
主な議案 常議員の選任について（承認）

4. 監 査

①監事監査

開催月日 第1回：平成29年5月22日、第2回：平成30年2月27日
開催場所 町田商工会議所1階 会頭室

②東京都監査

開催月日 第1回：平成29年4月7日、第2回：平成29年11月2日
開催場所 町田商工会議所1階 会議室

③町田市監査

開催月日 平成29年5月17日
開催場所 町田商工会議所1階 会議室

5. 三役会（正副会頭・専務理事）

常議員会、議員総会の提案議案並びに会議所運営等について協議。
定例三役会 計9回

6. 懇談会

①町田市理事者と三役との懇談会

開催月日 平成29年5月8日（出席者数：10名）
内 容 市制60周年と商工会議所創立30周年の連携・協働事業について

②町田市中心市街大型店との懇談会

開催月日 平成29年5月9日（出席者数：11名）
内 容 各店の現状報告並びに中心市街地の活性化策について

③東京都議会議員と三役との懇談会

開催月日 平成29年9月5日（出席者：9名）
内 容 東京都との連携及び補助事業の現況とこれからについて（意見交換会）

④町田警察署と三役との懇談会

開催月日 平成29年11月28日（出席者数：21名）

内 容 まちづくりと安全対策等について

⑤東京都知事と都内商工会議所会頭との懇談会

開催月日 平成29年11月30日

内 容 人手不足の現状と働き方改革について

2020年大会に向けた取組みについて

魅力あふれる地域づくりに向けた取組みについて

7. 委員会

①総務運営委員会（13名）

活動内容：事業計画・収支予算・決算等、常議員会や議員総会提案議案並びに会議所運営等について協議の上、常議員会へ提案した。

会 議：5回

②組織財政委員会（17名）

活動内容：町田商工会議所の組織・財政基盤の実績と現状について検討し会員増強運動、新入会員交流会について推進した。

会 議：委員会4回、正副委員長会議1回

事 業：部会長、支部長、女性会長との合同昼食懇談会（平成29年7月3日開催）

新入会員交流会（平成29年9月6日開催）

③企画事業委員会（13名）

活動内容：会員交流会、ゴルフ大会、海外視察研修会等の企画・立案・実施をした。

会 議：委員会4回、正副委員長会議3回

事 業：会員ゴルフ大会（平成29年9月12日開催）

海外視察研修（視察先：シドニー 平成30年2月28日～3月5日開催）

東日本大震災被災地視察研修（平成30年3月11日～3月12日開催）

会員交流会（3月29日開催）

④都市整備・まちづくり委員会（15名）

活動内容：地域振興策を目的とする都市整備・街づくりに関する中長期的な活動指針の調査・研究及び検討・実施並びに都市交通体系の整備に関する調査・研究を行った。

会 議：委員会7回、正副委員長会議2回

事 業：視察研修（神戸商工会議所、人と防災未来センター 平成29年9月1日～9月2日）

⑤産業政策委員会（14名）

活動内容：中小・小規模企業の経営基盤の強化、対策の調査研究・検討及び地域経済社会の実現に向けた国や自治体等が取り組む施策に対する政策提言活動の調査検討。

会 議：委員会5回、正副委員長会議6回、政策提言分科会4回、中長期ビジョン分科会5回

事 業：勉強会（町田市の産業振興について 平成29年5月10日開催）

勉強会（地域経済の活性化について 平成29年6月27日開催）

勉強会（人口2／3激減時代の到来と新成長戦略 平成29年9月19日開催）

6部会合同セミナー（魂の事業承継 平成29年11月21日）

中長期行動計画「中長期ビジョン」のPDCA検証

⑥会館運営委員会（10名）

活動内容：会議所会館の運営について会館管理規則及び貸出規定等を協議の上、会館の利用促進を図る。

会 議：委員会1回

⑦創立30周年記念事業実行委員会（26名）

会 議：実行委員会4回、記念誌等製作分科会3回、記念事業分科会4回、記念式典分科会3回

⑧キラリ☆まちだ祭実行委員会及び運営委員会（22名）

会 議：実行委員会4回、農商連携運営委員会2回

⑨町田私の好きなお店大賞実行委員会（9名）

会 議：実行委員会2回、審査会1回

⑩町田市名産品等推奨委員会（10名）

会 議：推薦委員会1回

⑪小規模事業者経営改善資金審査会（6名）

活動内容：小規模事業者への経営改善資金の審査機関として、日本政策金融公庫へ会頭名で推薦を行った。

審 査 会：18回

推薦件数：95件（前年対比86%）

推薦金額：55,440万円（前年対比74%）

8. 部会活動

①商業部会（正副部会長会議1回、役員会1回、分科会3回、部会総会1回）

月 日	出席者	内 容
10. 25	20	視察研修・元町商店街、元町中華街
11. 28	20	大型店セミナー（人口の動きを通してみた東京圏南西地域の消費にゆくえ）
12. 7	46	金融懇談会（最近の金融情勢について）
2. 5	261	経済講演会（金融経済の展望）
3. 9	22	視察研修・FOODEX JAPAN 2018（食品飲食業部会共催事業）

②不動産部会（正副部会長会議3回、役員会4回）

月 日	出席者	内 容
6. 28	23	視察研修（防災体験学習施設そなエリアと築地本願寺）
9. 26	75	セミナー（住宅過剰時代の到来が示す 未来の住まい方）
2. 13	93	協賛セミナー（東京都宅地建物取引業協会町田支部主催）
3. 6	26	視察研修（迎賓館赤坂離宮）

③食品・飲食業部会（正副部会長会議3回、役員会3回）

月 日	出席者	内 容
9. 27	61	食品衛生実務講習会（最近の食品衛生に関するトピックス）
11. 7	15	視察研修（繁盛店視察研修会）
11. 12	—	キラリ☆まちだ祭出店（町田産三元豚大串焼き、町田産野菜のけんちん汁）
2. 7	9	健康づくり調理従事者研修会（インスタ映えするヘルシーメニュー）
3. 7	36	視察研修・FOODEX JAPAN 2018（商業部会共催事業）

④サービス業部会（正副部会長会議1回、役員会2回）

月 日	出席者	内 容
10. 24	50	会員交流会（医療・介護関連）
11. 17	9	業種組合等講習会（NPO法人ソフトウェア振興会との共催）
11. 23	23	業種組合等講習会（東京都社会保険労務士会町田地区との共催）
2. 15	13	業種組合等講習会（東京都理容生活衛生同業組合町田支部）
3. 2	60	視察研修（ヤクルト富士裾野工場等）
3. 18	12	業種組合等講習会（町田珠算協会との共催）
3. 29	51	業種組合等講習会（東京都行政書士会町田支部との共催）

⑤工業部会（正副部会長会 4 回、役員会 5 回、部会総会 1 回）

月 日	出席者	内 容
9. 8	1 6	視察研修（最先端技術視察研修会）
11. 11	—	キラリ☆まちだ祭出店（ネジ締め体験、パセーサ等体験）
12. 4	2 4	視察研修（市内視察研修会）
2. 20	1 9	セミナー（日本弁理士会関東支部との共催）
3. 9	1 9	グランドミーティング（会員交流会）
	3 4	異業種交流会（やっちゃえ町田）

⑥建設業部会（正副部会長会 4 回、役員会 2 回）

月 日	出席者	内 容
5. 14	1 4	会員交流（キス釣り大会）
10. 25	4 0	視察研修（八ッ場ダム利根川河川事務所）
3. 7	6 1	講習会（働き方改革について）町田労働基準協会、町田職業協会との共催

⑦女性会（総会 1 回、役員会 10 回、委員会 0 回）

月 日	出席者	内 容
4. 25	2	都内 4 商工会議所女性会正副会長会議
6. 2	9	第 32 回関東商工会議所女性会連合会総会（千葉大会）
10. 6	8	第 48 回全国商工会議所女性会連合会豪快（北海道大会）
10. 20	2 9	女性ビジネス交流会
11. 24	7	視察研修（都内 4 商工会議所女性会共催）
12. 13	3	タオル寄贈事業（寄贈先：町田リス園）
1. 31	3 5	新年会員交流会
3. 14	2	講演会（関東商工会議所女性会。東京都商工会議所女性会共催）

9. 支部活動

①町田中央支部（役員会 3 回、委員会 13 回）

月 日	出席者	内 容
11. 15	3 8	日帰りバス旅行（ビール工場、河口湖もみじ祭）
12. 2	4 5	町田で縁結びイベント

②町田支部（役員会 3 回）

月 日	出席者	内 容
11. 25	3 1	日帰りバス旅行（貸切船で行く！京浜工業夜景クルーズ）
2. 27	2 1	会員交流会

③南支部（正副支部長会議 1 回、役員会 2 回）

月 日	出席者	内 容
9. 17	5 3	日帰りバス旅行（東京ドーム野球観戦）
3. 18	4 3	日帰りバス旅行（三保の松原と東照宮を巡る）

④鶴川支部（役員会 1 回）

月 日	出席者	内 容
7. 14	2 3	日帰りバス旅行（石和温泉とワイン工場見学）
12. 8	4 1	会員交流会

⑤忠生支部（役員会４回）

月 日	出席者	内 容
8. 26 12. 8	58 55	日帰りバス旅行（山梨甲州市方面） 独身者交流会

⑥堺支部（正副支部長会議２回、役員会１回）

月 日	出席者	内 容
4. 22 10. 14 11. 5	4 8 36	町田・八王子連携「第３回チャレンジ防災」協力 第７回アレサふれあいまつりに協力 日帰りバス旅行（ワイナリー見学と山梨県リニア見学センター）

Ⅳ 事業活動

１．会員サービス事業（労務・福利等）

①会員向け共済制度

名 称	加入事業所数（件）	加入者数（人）	加入口数（口）
生命共済「フォーユー」	869 （昨年対比：20件減）	2,044 （昨年対比：99件増）	3,405 （昨年対比：164件増）
特定退職金制度	79	434	3,036
経営者年金	13	15	48

（ア）生命共済制度「フォーユー」：独自給付金は年間113件、給付総額は約78万円）

※主な給付内容：入学祝39件、入院お見舞19件、出産祝17件等

（イ）共済制度加入者還元事業

- ・バスツアー「赤坂芸者と加賀料理を堪能するツアー」
実施日：平成29年10月1日（日曜日）
参加者数：40名（20事業所）
- ・バスツアー「清水溪流公園・濃溝の滝見学ツアー」
実施日：平成30年3月7日（水曜日）
参加者数：43名（21事業所）
- ・健康診断割引
実施回数：2回 利用者数：120名（47事業所）



「共済制度還元事業バスツアー」

（ウ）生命共済加入促進事業及びキャンペーン

- ・生命共済制度加入促進キャンペーン
実施期間：平成29年4月3日～5月1日
平成29年9月15日～10月14日
目標口数：150口（職員3口、推進員6口）
結 果：445口（達成率296.7%）
- ・春のBWC帯同キャンペーン
実施期間：平成29年4月17日～6月30日
目標金額：1,800万円（年間保険料）
結 果：1,922万円（達成率107%）
- ・秋のBWC帯同キャンペーン
実施期間：平成29年9月15日～11月30日
目標金額：1,800万円（年間保険料）
結 果：1,959万円（達成率109%）

②健康診断事業（定期健康診断及び生活習慣病集団検診）

- ・年2回開催（合計927名受診）

③海外視察研修

- ・訪問国 オーストラリア（シドニー）
- ・日程 平成30年2月28日～3月5日
- ・参加者 24名

④東日本大震災被災地（福島県）視察研修

- ・開催月日 平成30年3月11日～12日
- ・視察先 いわき商工会議所
東京電力福島第一原子力発電所他
- ・参加者 18名



「海外視察研修会（シドニー）」

⑤技能功労・永年勤続表彰事業（共催：町田市）

- ・開催月日 平成30年2月2日
- ・開催場所 町田市役所
- ・表彰者 技能功労表彰者表彰：11名
永年勤続功労者表彰（30年）：10名
永年勤続従業員表彰（20年以上）：14名（7事業所）
永年勤続従業員表彰（10年以上）：35名（15事業所）

⑥会員交流ゴルフ大会

- ・開催月日 平成29年9月12日（火曜日）
- ・開催場所 78名
- ・参加者数 相模原ゴルフクラブ

⑦会員企業向け共済・保険制度

共済・保険制度件数

制度名称	加入事業所数又は管理件数 （平成29年度）	加入事業所数又は管理件数 （平成28年度）
PL保険制度	58件	66件
休業補償プラン	198件	176件
個人情報漏えい賠償責任保険制度	1件	2件
労災上乗せ共済保険制度	0件	0件
中小企業退職金共済制度	18件	17件
業務災害補償プラン制度	260件	222件
ビジネス総合保険制度	92件	45件
小規模企業共済制度	332件	335件
経営セーフティ共済制度	72件	67件

⑧労働保険事務代行事業

会員事業所からの委託を受け、事業所の事務軽減と保険料の分納化、さらに事業主等の労災保険特別加入を図ることを目的に労働保険の事務代行を実施。

	平成29年度末	平成28年度末
委託事業所数	221事業所	225事業所
雇用保険被保険者数	1,610名	1,663名
新規委託事業所数	19事業所	22事業所
雇用保険活用援助事業相談件数	0件	0件

⑨交流会事業

(ア) 新年賀詞交歓会 ～新春会員の集い～

- ・開催月日 平成30年1月5日
- ・参加者数 421名

(イ) 新入会員交流会

- ・開催月日 平成29年9月6日
- ・参加者数 50名

(ウ) 会員交流会

- ・開催月日 平成30年3月29日
- ・参加者数 79名

(エ) 広域ビジネス交流会

(町田・八王子・相模原商工会議所)

- ・開催月日 平成29年7月5日
- ・参加者数 79名(町田22社)



「新年賀詞交歓会～新春会員の集い～」

⑩500会員獲得！会員拡大強化運動

- ・内 容 平成26年4月に策定された「中長期行動計画：アクションプラン15～計画的な会員増強運動と4,500会員の達成」への取組に向け、平成30年6月に当所が創立30周年を迎えるにあたり、商工会議所活動の基盤である「会員」の拡大、組織率の向上を図り、地域総合経済団体としての存在力を高めることを目的として、14カ月間の会員拡大強化運動を展開した。
- ・期 間 平成29年7月1日～平成30年8月31日（14カ月間）
 - ・第1期 平成29年7月1日～11月30日（5カ月間）
 - ・第2期 平成29年12月1日～平成30年4月30日（5カ月間）
 - ・第3期 平成30年5月1日～8月31日（4カ月間）
- ・目標件数 500件（支部・部会で目標件数を割振）
- ・実績 101件（支部、部会、役員、議員、職員による実績）
- ・達成率 20.2%

⑪会員訪問運動

- ・目 的 平成26年4月に策定された町田商工会議所中長期ビジョンに基づき、組織・財政の強化を目指し、会員訪問運動を実施する。特に入会年数10年未満程度の会員事業所を双方向の対話を重視し、会員から得た生の声を意見集約して会員からの「信用度」向上を図ることを目的とする。
- ・内 容 入会10年未満程度かつ未接触事業所を抽出して事業所へヒアリング訪問を行った
- ・訪問期間 平成29年7月1日～平成30年1月31日（7カ月間）
- ・訪問件数 201件
- ・訪問結果 今回の会員訪問で接触できた事業所の中には、5年以上も当所事業を利用していない事業所があり、面談を通じて、融資や補助金・助成金、会報での事業所紹介などに興味を示していただき、今後につながる契機になったことが双方にとって有益であった。

2. 情報化推進及び広報事業

①ホームページ等による情報提供

- ・ホームページによる情報提供
 - ・Twitter（ツイッター）の利用
 - ・Facebookページの利用
 - ・ザ・ビジネスモール
 - ・まちだの市
- ※カッコ内は平成29年度対比の数字

アクセス数：251,907件（103.8%）
フォロワー：1,687件（169件増）
フォロワー：377件

アクセス数：120,968件（86.1%）

②町田商工会議所news（情報誌）の発行

- ・内 容 市内商工業者のために国や都の諸制度の解説や市の産業振興事業、技術開発の支援策等を紹介し、尚且つ市民向けとして町田市の産業情報や町田市の観光・地元クラブチーム情報等を加えた情報誌を定期発行。
- ・名 称 「町田商工会議所News」
- ・構 成 16ページ
- ・発 行 毎月20日（年間12回）
- ・設 置 500部を市内公共施設や金融機関等19ヶ所に無料配布コーナーを設置



「2018市民版情報誌」

③2018市民版の発行

- ・体 裁 タブロイド版 4ページ
- ・発 行 日 平成30年2月14日
- ・発行部数 105,000部

3. スキルアップ講習会・検定事業

①パソコン（eラーニング）教室

- ・台 数 町田校38台 多摩境校15台
- ・実施日数 287日間／延べ受講コマ数（68,483コマ）

②各種検定試験

- ・平成29年度も検定試験「PR事業」として検定試験PR用のポケットティッシュ（3千個）を作成し、市内の大学等に配布し、検定試験のPRを行った。

- ・日本商工会議所主催検定試験

検定試験名称	回数	実施日	申込者数	受験者数	合格者数	前年度対比 (%)
簿 記	146	6. 11	1, 529	1, 113	549	87. 3
	147	11. 19	1, 501	1, 082	331	
	148	2. 25	1, 261	896	346	
珠 算	210	6. 25	273	266	131	109. 6
	211	10. 23	243	240	96	
	212	2. 12	277	271	128	
リテール マーケティング (販 売 士)	80	7. 8	113	97	65	111. 3
	81	2. 21	162	154	95	

・東京商工会議所主催検定試験

検定試験名称	回数	実施日	申込者数	受験者数	合格者数	前年度対比 (%)
福祉住環境 コーディネーター	38	7. 9	113	91	47	77.5
	39	11. 26	111	97	48	
カラー コーディネーター	42	6. 18	39	33	21	99.3
	43	12. 4	107	93	54	
ビジネス 実務法務	41	7. 2	216	176	67	99.0
	42	12. 11	288	244	166	
B A T I C (国際会計)	33	7. 23	36	31	29	96.6
	34	12. 17	64	60	44	
環境社会 (eco)	22	7. 23	123	109	98	98.3
	23	12. 17	115	101	81	
ビジネス マネジャー	5	7. 17	72	68	36	115.6
	6	11. 12	76	71	53	

4. 街づくり活性化事業

①調査事業等

- ・ 目 的 防災対策事業への取り組みとして、中小事業所が行うべき防災対策の調査研究のため、阪神淡路大震災当時の様子と復興にあたっての情報を収集し、今後の防災対策推進にあたって活用することを目的として実施。
- ・ 日 程 平成29年9月1日～2日
- ・ 担当部署 都市整備・まちづくり委員会
- ・ 視 察 先 神戸商工会議所、人みらい防災センター
- ・ 参 加 者 8名

②中心市街地通行量調査（主催：中心市街地活性化協議会）

- ・ 日 程 平成29年11月26日
- ・ 内 容 中心市街地の44地点に調査員を配置し、左右方向の通行量（中学生以上の歩行者自転車の通過数）を計測器にて1時間単位で記録
- ・ 調 査 員 120名（大学生80名、町田市シルバー人材センター40名）
- ・ 協 力 町田市経営診断協会
- ・ 通 行 量 650, 367人（44全調査地点）
- ・ 報 告 平成28年は14時から小雨となり、大幅に通行量が減少したため、平成29年は
(抜粋) 前回比9.9%増（約6万人増）となった。平成19年から継続的に調査している
35地点でみると、総通行量は581, 130人で前回対比では10.6%増となっている。

	平成29年	平成28年	平成26年	平成25年	平成24年
総 数	650,367 人	591,567 人	679,472 人	683,644 人	712,608 人
天 候	晴／一時曇	曇／小雨	晴	晴	晴
気温 (最高／最低)	18.2/3.5	13.8/8.6	17.8/11.5	17.1/7.2	11.6/5.6

③中心市街地活性化協議会事業

- ・設 置 平成20年11月
- ・組 織 会長1名、副会長1名、監事1名、委員50名
- ・部 会 まちづくり部会30名、にぎわい部会15名、広報部会5名
- ・会 議 協議会：4回、まちづくり部会：10回、にぎわい部会：23回（若手WG含）、
正副会長・部会長会議：22回

5. 産業振興活性化事業

①キラリ☆2017町田私の好きなお店大賞

- ・目 的 市内中小店舗の中で経営の合理化及び店舗近代化を図り、個性的で魅力ある店づくりを意欲的に行い、多くの消費者からの支持を得、地域商業振興の発展に寄与した店舗を表彰することにより、魅力ある店づくりに対する個店経営の改善発達及び商店街等の活性化に寄与する。今年度は市民・来街者によるアンケート、インターネット、FAX等の投票によって5店舗を選出した。
- ・PR方法 ホームページ、市内プレス広告、市広報掲載、横断幕、懸垂幕設置
- ・投票期間 平成29年11月1日～12月28日
- ・投票総数 1095票（前年対比110%）
- ・投票方法 ウェブサイトもしくはFAX、郵送での投票
- ・表彰式 3月29日 第58回通常議員総会にて実施
- ・受賞店舗 サニーベッカリー（旭町）
ビストロ シェ リキ（原町田）
ダイニングバー スー（森野）
アンプティプー（原町田）
きち吉（南成瀬）



「町田私の好きなお店大賞表彰式」

②町田市名産品等推奨事業

- ・目 的 町田市における名産品等を推奨することにより、品質の向上と販売の促進を図り、市内商工業者の発展に寄与するとともに郷土意識の高揚を図ることを目的とする。
- ・販 売 会 平成29年10月16日～17日（町田市庁舎1階「正面玄関前」）
- ・動画制作 まちだ名産品のれん会10周年を記念して、加盟店全店舗のPR動画を制作。

③キラリ☆まちだ祭 ～いい街・町田の農業&産業フェスティバル～

- ・目 的 町田市中心部で、市内の地域資源や農産物、商品・サービスなどを広く市民にPRし、町田市の魅力と活力を多くの市民に知ってもらう機会を創出し、またあわせて、地産地消による新たな町田ブランド創出のため、継続して農商連携による新製品・商品の開発に取り組んだ。加えて「町田夢舞生ッスイ祭」も同時開催し、当日の賑わい演出も行った。

- ・ 会 期 平成29年11月11日 12時～16時 ※町田シバヒロ会場のみ
平成29年11月12日 11時～16時
- ・ 開催場所 原町田大通り会場 町田シバヒロ会場
小田急カリヨン広場会場 原町田三丁目商店会通り会場
- ・ 出店者数 原町田大通り会場に56ブース
- ・ 企画事業 ①農商連携コーナー（浄運寺会場）
内 容 市内の農家が作った農畜産物を町田商工会議所「食品・飲食業部会」メンバーや小売業者が連携して当日限定のオリジナル商品として販売した。
《物販商品》 ・日本一トマトドレッシング ・日本一梅ドレッシング
・日本一ゆずポン酢 ・花ゆずのお酒 ・柚子ワイン ・まちだサイダー
《飲食商品》 ・三元豚の大串焼 ・町田産野菜使用「けんちん汁」
・絹の道「まちだ布巻きハムステーキ」 ・町田産ゆず入りソーセージ
《工業商品》 ・ネジ締め体験 ・パセーサ体験
②町田市PRコーナー
内 容 町田市トライアル発注認定商品の紹介、PRと創業支援事業の紹介、PR
- ・ 同時開催 町田夢舞生ッスイ祭（参加チーム数：29チーム、踊り子：約1,500名）
- ・ 来場者数 約10.8万人（全会場合計）

⑤町田市商店会連合会事務受託事業

- ・ 受託事務 ・ 商店会の活性化等に関する事業
- ・ 町田市からの事業受託 ・ 町田市新・元気を出せ商店街事業補助金事務

⑥町田市補助金等を活用した市内商店街活性化事業資金の立替金制度事業

- ・ 目 的 町田市補助金等を活用した市内商店会の施設整備及び地域活性化イベント事業等を実施するにあたり、資金調達の面からの支援策の一環として、町田市等の補助金が交付されるまでの間、交付金額の一部を会議所が立替るもので市内商店会の事業資金の調達と管理体制の強化に寄与することを目的とする。
- ・ 結 果 商店会数：4商店会（申請商店会数）利用総額：6,180,000円（回収済）

6. 観光振興事業

①観光スポーツ振興事業

- ・ FC町田ゼルビア支援事業
- ・ (株)TokyoNewCinema支援事業（第39回モスクワ国際映画祭受賞記念 試写会等）
- ・ 町田時代祭り2017 開催支援事業
- ・ 第3回ジュニアタッチラグビー大会 in 町田 開催支援事業

7. 商工業活性化支援事業

①中小企業活力向上プロジェクト

- ・ 東京都内の中小企業の課題解決・経営力向上支援を目的に実施。従業員数別に3パターンのチェック項目があるチェックシートを利用し、申込事業者に対し無料で中小企業診断士による経営診断および客観的なアドバイスを実施した。さらに診断結果をもとに経営課題を把握し、経営力向上につながる実行支援として専門家による短期課題解決支援もしくは中長期課題解決支援も実施した。

経営診断実施企業数：52社

事業計画書作成実施企業数：7社

改善支援コース（短期課題）実施企業数：23社（延べ46回）

成長アシストコース（中長期課題）実施企業数：8社（延べ57回）

②小規模事業者持続化補助金

- ・平成28年度第二次補正予算として、小規模事業者が販路開拓に取り組む費用を対象に最大で50万円の事業費を補助する制度。(申請件数31件、内採択件数7件)

③商業・サービス活性化税制

- ・特定中小企業者等が経営改善設備を取得した場合に特別償却又は税額の特別控除が適用される制度。(発行件数17件)

④経営発達支援計画（伴走型小規模事業者支援推進事業）

- ・経営発達支援事業評価会議（2回開催）
- ・事業計画策定支援セミナー（1回開催、参加者18事業所）
- ・事業計画策定個別相談会（46回開催）
- ・経営指導員研修の開催（4回開催）

⑤エキスパートバンク事業（専門家派遣）

- ・小規模事業者等の課題解決に向けて、東京都商工会連合会に登録された専門家を派遣3事業所（3回派遣）

8. 産業人材育成事業

①創業人材育成事業

（ア）創業スクール

開催月日（夜の部）8月1日、3日、8日、10日（4日間）

（昼の部）8月5日、12日（2日間）

受講者数（夜の部）20名（男性14名、女性6名）

（昼の部）46名（男性23名、女性23名）

個別支援 9月21日、22日、25日に受講者16名（男性6名、女性10名）で実施。

（イ）町田創業プロジェクト（産業競争力強化法による認定）

目 的 本事業は、町田市と町田商工会議所、町田新産業創造センター、創業支援金融機関、（以下「創業支援機関」という。）が相互の創業支援ノウハウを創業予定者や創業して間もない企業又は個人に切れ目なく提供して相乗効果を発揮することで、創業の促進や創業企業又は個人の成長を後押しするとともに、町田市の地域経済の振興に資することを目的とする。

内 容 創業のサポート希望者に対し、創業支援機関が協力して支援していくため、創業支援相談窓口担当者（町田市・町田商工会議所・町田新産業創造センターをいう。以下同じ。）は創業者から情報提供に係る同意を取得した上で起業家カードを発行し、起業家カードによって当該者に係る情報を共有する。
起業家カード発行件数 95件（累計258件）

②地域プラットフォームによる専門家派遣事業

市内事業所登録数	121社
専門家派遣実施件数	1件
専門家登録推薦人数	8名

③ジョブ・カード事業（厚生労働省委託事業）

・制度導入実績

協力企業開拓事業数	30事業所
ジョブ・カード交付件数	28件
訓練実績計画確認済・認定企業数	40件

・説明会開催

（ア）企業向けジョブ・カード制度説明会開催

- ・日 時 平成29年6月23日 15:00～16:30
- ・会 場 ベルサール新宿グランドコンファレンスセンター
- ・出席者 東京都内企業の事業主、人事担当者、社会保険労務士等 143名

（イ）町田市内企業向けジョブ・カード制度説明会開催

- ・日 時 平成29年7月12日 15:00～16:20
- ・会 場 町田商工会議所 会議室
- ・出席者 町田市内企業の事業主、人事担当者、社会保険労務士等 14人

④若手経営者・後継者育成事業

目 的 町田市の将来を担う若手経営者、後継者を育成していくため、公益社団法人町田法人会青年部会と社団法人町田青年会議所とで「MachiBizプロジェクト」と称する共同組織を結成。事業の企画と運営を共同で行う。

会 議 16回

事 業 「MachiBiz2017 東京2020オリンピック・パラリンピックを考える」

実 施 日 平成29年11月1日

会 場 ホテルラポール千寿閣

講 師 丸川 珠代 氏

参加者数 150名

9. 連携事業

①広域ビジネス交流会（町田・八王子・相模原商工会議所）

日 時 平成29年7月5日 16:00～18:00

場 所 杜のホールはしもと8階

参加者数 79名（町田22名、相模原35名、八王子22名）

②小田急線沿線商工会議所広域連携協議会事業

目 的 小田急線沿線に位置する商工会議所と鉄道事業者である小田急電鉄㈱との広域連携により様々な情報共有の上、各々が有する強みと知識を活かした連携事業により、沿線の地域経済の発展と賑わいを創出に寄与することを目的として実施。

構成団体 11商工会議所、1企業

会 議 運営会議1回、事務局会議3回

事 業 第2回ロマンスカーで行く婚活ツアーin箱根

【日 時】平成30年2月3日

【参加人数】35名（男性17名、女性18名） 成立したカップル5組10名

③農商工連携事業

- 目 的 市内の農業者と商工業者が連携して新たな農商工連携のイメージを模索するための事業を行う。
- 事 業 農商工連携に関するアンケート調査（回答数６７件）、農家個別ヒアリング調査（１５件）、農業者・商工業者交流会を開催（参加者４８名）。

④情報発信連携協力に関する協定における実務者会議

- 目 的 町田市および町田市中心市街地活性化協議会が策定した「町田市中心市街地まちづくり計画」に定められている「まちの魅力発信情報プロジェクト」を基に、町田市の中心市街地活性化のため、町田市の観光、商業、施設利用、イベント、行政サービス等のまちの魅力について４団体で連携した情報発信をする。
- 構成団体 町田市、町田商工会議所、(株)ジェイコムイースト町田・川崎局、小田急電鉄(株)
- 会 議 ４回

⑤小田急線沿線連携物産展事業「地元で評判のうまいものフェア」

- 目 的 他府県の商工会議所・商工会との連携により、双方が所有する資源の活用と小規模事業者間連携を促進し、また専門家による勉強会を通じて既存商品の改善や新商品開発の推進と販売機会を提供することで、地域・商品の魅力発信と経営改善を図る。
- 事 業 「地元で評判のうまいものフェア」
- 【日 時】平成３０年２月１５日～２月１９日
- 【会 場】小田急百貨店町田店地下１階食料品売場うまいもの広場・和洋酒売場
- 【出店者】１４社

⑥地域資源活用産業連携事業

- 目 的 地域資源である「まちだシルクメロン」を活用し、農業・工業・商業・関係機関等と連携しながら、まちだシルクメロンの加工材料試作と新商品開発、低カリウム化などの品種改良、栽培装置の小型化に向けた研究開発と製品化、周知拡大の支援を行う。
- 実績事業 まちだシルクメロンピューレを活用した商品開発及びレシピ開発
- 地域資源「まちだシルクメロン」を活用した商品開発に取り組む企業に対して、１事業者２キロの「まちだシルクメロンピューレ」を無償配布し、商品開発を推奨した。結果、市内２３者が商品開発に取り組んだ。

１０．意見活動

①食の安全・安心を目指す「栄養士養成課程」の設置に関する要望

（学校法人東京家政学院 沖吉 和佑 理事長 宛）

（学校法人東京家政学院大学 廣江 彰 学長 宛）

②町田市内の地域経済活性化支援事業の要望

（石阪 丈一 町田市長 宛）

③平成３０年度税制改正に関する要望

（小倉 將信 衆議院議員 宛）

④生産性向上特別措置法に基づく導入促進基本計画および固定資産税の特別措置に関する要望

（石阪 丈一 町田市長 宛）

⑤町田市の街路灯ＬＥＤ化工事に関する要望

（石阪 丈一 町田市長 宛）

1 1. 中小企業相談所事業（経営改善普及事業）

市内小規模事業者の経営改善のため経営指導員 9 名、記帳相談員 1 名を配置し、巡回・窓口指導を行うとともに各種経営に関する講習会等を開催した。

①巡回・窓口相談件数

区 分	巡 回	窓 口	合 計	（前年対比%）
経営革新	9	7	16	61.5
経営一般	1,047	335	1,382	113.4
情報化	63	6	69	140.1
金 融	370	300	670	93.5
税 務	357	237	544	109.2
労 働	122	47	169	137.4
取 引	8	0	8	133.3
環 境	1	1	2	200.0
創 業	7	160	167	126.5
その他	70	20	90	81.1
合 計	2,054	1,113	3,167	108.2

②講習会等の開催による指導件数

区 分	集団講習会		個別指導	
	開催回数	参加人数	開催回数	参加人数
経営革新	1	20	0	0
経営一般	8	299	2	3
情報化	3	65	3	3
金 融	0	0	0	0
税 務	4	107	21	313
労 働	3	65	0	0
取 引	0	0	0	0
環 境	0	0	0	0
その他	0	0	0	0
合 計	19	556	26	319

③専門相談（計 58 回）

金融 （日本公庫）	金融 （創 業）	法律	税務	特許	登記・ 許認可	労務・ 年金	経営
25人	1人	28人	9人	4人	7人	5人	0人

④記帳継続指導実績

記帳指導対象者数	記帳指導延回数	記帳機械化対象者数	記帳相談員数
69件	131回	6名	1名

⑤金融の斡旋

区分		斡旋件数（件）	斡旋総額（千円）	前年対比（％）
日本政策金融公庫	普通・特別貸付	18	151,900	124.4
	マル経	95	554,400	74.4
	新創業融資	7	59,800	117.1
	計	120	766,100	83.5
東京都制度融資		0	0	0

※上記の他、経営改善普及事業における金融の相談・指導（年間670件）を通じて、町田市中小企業融資制度や東京都中小企業向け制度融資の紹介を行った。

（町田市小規模企業特別資金 経営指導内容証明書発行枚数：2枚）

⑥町田市小規模事業者経営改善資金利子助成

内 容 小規模事業者経営改善資金（マル経融資）のうち要件を満たすものについて、融資実行日から起算し、2年間の支払利息が町田市から助成される。

助成件数 431件 （金額：12,174,989円）

（内 訳）1月1日～6月30日：6,357,395円

7月1日～12月31日：5,817,594円

⑦経営革新等支援機関

認 定 日 平成25年6月5日 認定番号 20130520関東第157号
関財金1第388号

確認書発行実績 （ア）中小企業経営力強化資金事業計画進捗状況報告書：6件

（イ）中小企業経営力強化資金事業計画：1件

⑧消費税転嫁対策相談窓口事業（日本商工会議所委託事業）

目 的 消費税率引上げに伴い、中小・小規模事業者が消費税引上げ後の業務（転嫁対策含む）を円滑にできることを目的とする。

内 容 巡回訪問や窓口相談における、転嫁対策の広報、転嫁状況等に関するヒアリングおよび価格転嫁対策等に関する講習会の開催を実施した。

実 績 巡回相談：58件、窓口相談：19件、セミナー：24名／2回

⑨町田商工会議所会員向けビジネスローン

内 容 町田商工会議所と協力金融機関（銀行、信用金庫等）の提携によるもので、「会員確認書」を提示することにより優遇された条件で融資を受けることができる。

提 携 先 三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、東京都民銀行、東日本銀行、八千代銀行、横浜銀行、山梨中央銀行、商工中金、西武信用金庫

証 明 書 7枚

12. 貿易振興・流通関連事業

①共通商品（GS1事業者）コード受付 新規受付：1件、更新受付19件

②容器包装リサイクル法申請業務 申請件数：7件

③チェーンズカードの発行業務（商工会議所クレジットカード）の発行業務
・カード会員 発行枚数18枚（口座数14）※提携クレジット会社：4社

④貿易関係証明発給件数

・原産地証明：154件、サイン証明：40件（前年対比116.9%）

※中国、ベトナム、タイ、チリ、パキスタン他

13. 国、日本商工会議所、町田市等への委員就任一覧（平成30年3月31日現在）

①国

- ・ 中小企業政策審議会共済小委員会委員（中小企業庁）
- ・ 労働派遣事業適正運営協力員（東京労働局）

②日本商工会議所

- ・ 日本商議所規制・制度改革専門委員会委員
- ・ 日本商工会議所中小企業経営専門委員会副委員長

③町田市

- ・ まちだ〇ごと大作戦実行委員会実行委員長
- ・ 町田市情報公開・個人情報保護運営審議会委員
- ・ 町田市都市計画審議会委員
- ・ 町田市教育委員会委員候補者選考委員会委員
- ・ 町田市文化プログラム推進計画策定検討委員会委員
- ・ 町田市公共施設再編計画策定検討委員会委員
- ・ 町田市食育推進計画策定及び推進委員会委員
- ・ 町田市仕事と家庭の両立推進企業賞選考委員会委員
- ・ 町田市（仮称）産業振興計画策定検討委員会委員
- ・ 町田市献血推進協議会委員
- ・ 町田市廃棄物減量等推進審議会委員
- ・ 町田市交通安全行動計画策定及び推進委員会委員
- ・ 町田市自殺総合対策基本方針策定委員会委員
- ・ 町田市トライアル発注認定制度選考懇談会委員
- ・ 東京都赤十字協賛委員町田市地区協議会委員
- ・ 町田市キャンプ招致知推進市民会議委員
- ・ 町田市観光まちづくり推進委員会委員
- ・ 多摩モノレール町田方面延伸協議会
- ・ 町田市交通安全推進協議会委員
- ・ 町田市街づくり審査会委員
- ・ 町田さくら祭り実行委員会副実行委員長
- ・ 町田市福祉のまちづくり推進協議会委員
- ・ 町田市障がい者施策推進協議会委員
- ・ 町田市環境審議会委員
- ・ 町田市子ども・子育て会議委員
- ・ 町田市景観審議会委員
- ・ 町田市生活安全協議会委員
- ・ 町田市社会を明るくする運動委員
- ・ 町田市地域雇用問題連絡会議委員
- ・ 町田市スポーツ推進審議会委員
- ・ 町田市学校支援連絡会委員
- ・ まちだシティプロモーション推進委員
- ・ 町田市社会福祉協議会評議員
- ・ 町田駅周辺帰宅困難者対策協議会委員
- ・ 町田市社会福祉協議会地域福祉推進部会員

④その他団体等

- ・ 町田市名産品等推奨委員会委員
- ・ 東京外郭環状道路整備促進連絡会議委員
- ・ 都立町田総合高校運営連絡協議会委員
- ・ 町田市観光コンベンション協会理事
- ・ 玉川大学教育再生加速事業評価委員
- ・ 大原学園教育課程編成委員
- ・ リニア中央エクスプレス建設促進経済団体連合会幹事
- ・ 東京販売士協会理事
- ・ 相模原、町田大学地域コンソーシアム委員
- ・ 町田職業協会理事
- ・ (株)町田新産業創造センター監査
- ・ 南西フォーラム運営委員

14. 会館事務室等

・貸事務所・貸会議室の管理状況

- (ア) 貸事務所
- ・町田労働基準協会 (18.11㎡)
 - ・東京都地域ジョブ・カードサポート町田センター (13.86㎡)
 - ・アクサ生命保険株式会社 (101.62㎡)
- (イ) 貸会議室
- ・第一会議室 52.5㎡ 定員30名 時間貸出
 - ・第二会議室 52.5㎡ 定員30名 時間貸出
 - ・第三会議室 52.5㎡ 定員30名 時間貸出
 - ・第四会議室 22.6㎡ 定員18名 時間貸出

(ウ) 利用件数

単位：コマ

	午前	午後	夜間	合 計	稼働率
合 計	445	653	187	1,285	43%
(前 年)	(468)	(624)	(164)	(1,256)	(53%)